

表面からの続きのご案内

ご利用にあたってのお知らせ

- ・体調不良(発熱・嘔吐・下痢)の方は、利用できません。
- ・同居の家族に感染症の疑いがある場合は利用できません。
- ・休園、学級閉鎖の場合はご遠慮ください。
- ・支援センター利用の際は、玄関にて手の消毒をお願いします。
- ・水分補給用の飲み物を持参することはOKですが、ジュース類は禁止です。
- ・電話での問い合わせは9:00～16:30にお願いします。
- ・各種の申し込みは9:30～14:30です。

食育Q&A(要予約)

栄養士の吉田千夏さんによる食育Q&Aの予定は下記のとおりです。

今月のテーマ『食物アレルギー』

日時 9月27日(金)10:00～11:00
受付 9月4日(水) 10組(先着順)
内容 食物アレルギーについて栄養士がお答えします。
参加費 500円
☆資料等もお配りしますので、是非ご参加ください。

ここの集相談会

鴻巣市の家庭児童相談員の方が、下記の時間に日頃の子育ての不安や悩み、心配事等の相談をお受けします。お子さんを遊ばせながら相談できますので、気軽に参加して下さい。

9月9日(月)10:00～

巡回指導・相談

専門の方が運動面の発達相談をしてくれます。
9月5日(木) 10:15～

わいわい

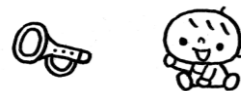
親子で手遊びや、ふれあい遊びを楽しみましょう。
動きやすい服装で来てね。
日時 9月19日(木)10:45～



ワンポイントコラム



0・1・2歳児の ほめ方・叱り方



0歳

その時点での発達をほめ、 いっしょに喜んであげて

寝返りが出来た、はいはいができた、離乳食が食べられたなど、その時点での発達をタイムリーにほめ、喜んであげましょう。
大人が発達に合った配慮をしていれば、叱るシーンはほとんどないはずですが、困ることは「やめようね」「あぶないよ」と声をかけ、遠ざける程度で良いでしょう。

1歳

子どもの問いかけに応じ 共感するのがほめることに

色々なことに興味が出て来るので、問いかけに対し、「すごいね」「きれいだね」と共感し、ほめていきましょう。
なんでも「いやいや」と自己主張が出てきて難しい時期でもあります。頭ごなしに叱って抑え込まず、譲れるところは譲り、冷静かつ柔軟に対応していくことが大切です。

2歳

うれしいことはともに喜び、 叱るときは具体的に

2歳になると言葉が増え、感情が豊かになってきます。子どものうれしい・楽しい気持ちに寄り添い、一緒に喜びましょう。
行動が活発になると、叱るシーンも増えますが、「○○しないで」と具体的に叱ることが大切。子どもにわかる言葉で理由も伝えましょう。



いろいろな ほめ言葉



できたね!

じょうず!

すごいね!

かっこいい!

すてき!

うれしい!

ありがとう!

えらい!

いいね!

きれい!

さすが!

なるほど!

やったー!

おもしろい!

がんばったね!

おめでとう!

かんぺき!

ぼっちり!

やさしいね!

おみごと!



親にたくさんほめられた子どもは、「親に認められた」と実感することで、自己肯定感が高まっていきます。ほめられたことで自信がつくと、何事にも前向きに取り組む気持ちが持てるようになり、積極性が生まれます。ほめ上手になって、子どもの無限の可能性を広げていきたいですね。

